



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

高校 第3回 鹿児島県立楠隼高等学校卒業式

令和2年3月2日(月)に第3回鹿児島県立楠隼高等学校卒業式が行われました。卒業生11名は4月からそれぞれの目標に向かって、新たなステージで新しい人生をスタートしていきます。11名は、3年前の平成29年4月に、楠隼高等学校3期生として入学しました。11名という少数ということもあり様々な不安もありましたが、11名一人一人がお互いを思いやり、切磋琢磨しながら学校生活、寮生活を送ってくれたおかげで、誰一人かけることなく最後の最後まで11名全員が頑張り抜くことができました。きつといういろいろな思いを持ちながら生活していたに違いありません。3年間で、大きく成長しました。今後も一層の努力を重ね、自分自身の目標達成はもちろんですが、より成熟した大人となり、社会に貢献してほしいです。肝付町の方々には、3年間さまざまな形で支援していただきました。この場を借りて、御礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

令和元年度 進路結果

残念ながらすすべての生徒が第1希望の大学に進学することができたわけではありません。しかし、学校・寮での努力は決して無駄にならないはずで、今後も、専門性を高めるとともに、ものごとを根源的に考える力、他者とコラボレーションする力などを磨いていき、世界に羽ばたいてもらいたいです。東北大学(法)に合格した卒業生のコメントを紹介いたします。

受験勉強を意識し始めたのは、1年生の冬、そして本気になったのは2年の夏だった。志望校を決めたのは1年の春と割と初期のころだった。数学、英語、国語をメインに最初は頑張っていたが、キツイとわかり後にやる地理の勉強をして気分をやわらかくした。まず、中学校3年生の頃の私の学力は全国平均よりも下、つまり偏差値40なんぼだったが、この楠隼高校に入って勉強せざるを得ない環境にすることで、学力がぐんぐ

ん伸びて、平均にもっていくことができた。そして、2年生の春になる前の1年の冬の英検のときから英語の勉強を始めて、そこから、英語の成績がゆるやかに伸びていくのを実感して、勉強が楽しくなってきた。そこから、参考書選びをしに帰省して大きな本屋に行き、買うことにした。しかし、参考書を選ぶことに夢中になってしまい、本来の目的である学力向上を見失ってしまい、本末転倒になってしまった。よくあることだと聞いていたが、まさか私がそうなってしまうとは思ってもいなかった。3年生になって、学校全体が私たちの受験を応援してくれて、頭も心も受験に統一することができた。この楠隼では寮生活を強いられるのでチームワークや仲間との絆が深まりあらゆるストレスにも耐えることができる強靱なメンタルを磨き上げることができた。この3年間勉強してきて思うのが、やっぱり早くから勉強しておけばよかったと思うことだが、これはみんなも思うことで、何をしても私はこのことを思っていたらう。最終的には、悔いのない充実した勉強ができてよかったと思っっている。

以下に今年度の卒業生が合格した学校名を示します。

進路実績(卒業生11名)

(国公立大学)

- 東北大学(法) 1名
- 滋賀大学(データサイエンス) 1名
- 広島大学(生物生産) 1名
- 長崎県立大学(経営) 1名
- 鹿児島県立大学(工) 1名

(私立大学)

- 東京理科大学(理) 1名
- 北里大学(理) 1名
- 大阪学院大学(経営) 1名
- 岡山理科大学(獣医) 1名
- 九州産業大学(地域共創) 1名
- 宮崎国際大(国際教養) 1名
- (公務員) 1名
- 海上自衛隊航空学生 など

